

## 臨床研究についてのお知らせ

現在、東京都助産師会では下記の研究に協力しています。

つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報には厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、東京都助産師会へ申し出てください。その場合でも個人に不利益が生じることはありません。

### **【研究へのデータ利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒112-0013 東京都文京区音羽 1-19-18

電話：03-5981-3033

担当者の所属・氏名 公益財団法人 東京都助産師会・山本 聡

### **【研究内容に関する相談窓口】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 10-1

電話：03-3543-6391

担当者の所属・氏名 聖路加国際大学大学院 看護学研究科・下田佳奈  
(代理) 聖路加国際大学大学 看護学研究科・片岡弥恵子

### **【研究責任者】**

聖路加国際大学大学院 看護学研究科 下田佳奈

### **【研究分担者】**

聖路加国際大学大学院 看護学研究科 片岡弥恵子、増澤祐子、中村早希

### **【研究協力者】**

公益財団法人 東京都助産師会・山本 聡

# COVID-19 陽性にて自宅療養した妊産婦の方を対象とし

## パンデミック下の妊産婦支援体制として

### 東京都助産師会が実施した健康観察事業に関する研究

#### 1.研究の対象

2021年11月～2022年3月の間に、東京都内で自宅療養中であった COVID-19 陽性の妊婦で、東京都助産師会の助産師から健康観察を受けた方

#### 2.研究の目的・方法

東京都助産師会では、自宅療養となった妊婦に対し、地域の助産師が電話あるいは訪問による健康観察事業を実施しました。これまで、妊娠期の COVID-19 の症状や特徴に関する報告はありますが、妊娠経過や COVID-19 の症状に対する助産師の支援については明らかにされていません。妊産婦は COVID-19 の重症化リスクが高い対象であり、適切な健康観察と助言、および医療機関への連携が非常に重要です。今回、健康観察内容について調査することで、今後も複数回の発生が予測される COVID-19 感染拡大時の妊産婦対応に活用することを目的としております。

なお、この調査では新たに妊産婦に調査する行為はなく、すでに記録されている事業記録の内容についての調査のみとなります。

調査期間は聖路加国際大学における研究機関の長による実施許可後～2024年3月31日までの予定です。また、該当データの利用開始は2023年9月1日を予定しております。

#### 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

妊娠週数、妊娠経過（腹痛、出血、胎動等）、COVID-19に関する症状、健康観察実施日数、助産師の助言・支援内容等

#### 4.外部への試料・情報の提供

東京都助産師会から聖路加国際大学へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。また、一部データの整理および分析等において、研究機関外の機関に業務委託を予定しています。なお、委託先とは守秘義務を含む契約書を締結いたします。

#### 5.研究組織

聖路加国際大学 下田佳奈、片岡弥恵子、増澤祐子、中村早希  
東京都助産師会 山本 聡